

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	49	事業名	河川修繕事業	担当部課	建設部土木課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	3 みんなで未来へつなぐ 緑はまちの宝物		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款 一 項 一 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有 香流川整備計画		7-3-1 河川維持費	
	事業開始の背景、経緯等	香流川を緑のネットワーク骨格軸として一体的な河川空間整備と、香流川を軸としたまちの活性化を図り、河川環境としては近自然工法を導入し自然環境を保全・再生・創出することで、生態的河川景観を向上させていく必要がある。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働不可		(両者と協働不可の場合はその理由) 市民・民間との協働の余地がない事業であるため。		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 「平成25年度香流川整備計画」にて策定された重点整備計画に基づき、公園西駅周辺について、風景に溶け込む近自然空間を形成するため近自然護岸の整備を行う。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 香流川(公園西駅周辺地区)
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 自然石の護岸へと改修を行い、自然の風景に溶け込む空間を形成する。さらに自然に近い川の流れを形成することで水生生物の生息空間を確保し、また緩傾斜護岸を整備することにより、子供たちが水辺へ近づきやすく親しみやすい河川に改修する。

項目	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	
			事業費(A)	千円	予算	97,485	64,958	140,642
			決算	86,777	48,036	127,317	20,296	
人件費(B)	千円	決算	9,584	7,577	13,431	1,603		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	96,361	55,613	140,748	21,899		
事業対象の数(D) (R4年度は想定数)	—		—	—	—	—	—	
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		—	—	—	—	—	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)
			整備済箇所(秋)における魚類の確認種	種	目標	—	—
			実績	8	9	10	10
(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)				
改修後に環境改善が図られているか確認できるため。また、個体数については、調査状況により変動が大きいため指標を個体種とした。			平成30年度に行ったモニタリング調査の結果、未整備区間では魚類の確認種が4種であったが、整備済み区間では確認種、個体数ともに増加傾向にあることから増加を見込んだ。				
(前年から指標を変更した場合はその理由)							
(前年までの指標)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 未整備区間に比べ、魚類、底生生物の確認種、個体数ともに増えており良好な環境、多様な空間が創出されていると予想される。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 整備済区間の魚類、底生生物について、個体数、種類ともに最多となった。 ※2021年秋
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) ソルロン等が繁茂したり、要注意外来生物のセイタカアワダテソウが進出しているため、今後は、河床の草本植物の管理体制を検討する必要がある。

事業を構成する事務事業①	香流川近自然河川改修事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
(1)	【アクションプラン】 整備進捗率 【累計】	%	見込	100	—	—	—	—
			実績	100				
(2)	河川内の草刈り実施	回	見込	1	1	1	1	1
			実績	1				
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> 近自然護岸の整備箇所について、緑道の復旧を行った。昨年度に続き、モニタリング調査を実施した。							今後の方向性	縮小

事業を構成する事務事業②	香流川近自然河川改修事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
(1)	市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
(2)	【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	香流川近自然河川改修事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
(1)	市民参加の延べ人数	人	見込					
			実績					
(2)	【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込					
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 改修された区間が、香流川本来の河川環境を取り戻しているかを確認するため、引き続きモニタリング調査を行う。
	中長期の目標	(いづろまでに事業をどのような状態にしたいか) 整備後には、改修により生まれ変わった香流川を体験できるようなイベントを行う。

内部意見への回答	総計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	